



芝草管理技術者 資格認定制度のご案内

日本で唯一の芝生管理者向け専門資格
～スポーツ庁後援～

Turf grass Research & Development Organization of Japan



豊巻宏 氏 提供



細田栄久氏提供



足立美術館

芝生管理のエキスパートになろう！

均一に刈り込まれた緑あざやかな芝生は見た目にも美しく、私たちの心を和ませてくれます。近年ではCO₂吸収やヒートアイランド緩和などの環境への好影響だけでなく、セラピーや運動への健康増進効果なども注目されはじめました。また、災害発生時の避難場所、防災活動拠点としての芝生広場活用など、防災公園の整備が緊急的に推進されています。

芝生はゴルフ場やサッカー場、野球、テニスコート、ラグビーなど種々のスポーツのフィールドとしても欠かすことのできないものとなっています。近年では学校の校庭の芝生化も多くなり、現在約6%強（約2,000校以上）の学校が芝生化されています。憩いや遊びの公園緑地や庭園・ガーデニングとしての人気もさらに高まっています。

芝生は文化のバロメーターとも言われますが、日本でも従来の日本芝に加えてライグラスやペントグラス、バミューダグラスなどを用いて常緑の芝地を維持することが標準になってきました。

芝草管理技術者の資格はこれから芝生文化の担い手として期待されるとともに、芝生管理の専門家として広く認められているところです。H19年より本資格は、公益財団法人日本ゴルフ協会の公認資格となっております。

ジュニア世代の育成から高齢者の健康づくりなど幅広くスポーツの振興に資すると認められることから、スポーツ庁の後援となりました。2019年ラグビーW杯、2020年東京オリンピックに向けて、この機会に資格を取得されますよう、おすすめいたします。



(公財) パークゴルフ協会提供





資格を取得するには

芝草管理技術者[Certified Turf grass Manager by TOJ]の資格は『3級』・『2級』・『1級』の3段階になっており、3級から順次取得してステップアップしていきます。それぞれの級の研修会を受講し、試験に合格された方に3年間の資格を付与いたします(以降は資格更新が必要です)。

	3級	2級	1級
	芝生管理者として必要な基礎知識と技術について学びます。	芝生管理の専門家としての知識、技術の応用を学びます。ゴルフ場のグリーンキーパー、スポーツターフのキーパーとして必要なレベルを目指します。	芝草管理技術者として必要な高度の知識・技術力、及び管理・指導・統率力などについて学びます。
受験資格	・18歳以上で、3級研修会(3日間、18単位)を受講した方。 ・芝草管理の実務経験は問いません。	3級資格を所持し、且つ原則として3年以上の実務経験がある方、または所定の課題レポートを提出して試験研修委員会が認めた方で当機構の2級研修会(4日間、24単位)を受講した方です。	当機構の2級資格を所持し、且つ5年以上の実務経験がある方で、当機構の1級Web通信講座(24単位)を受講した方。
試験の概要	筆記試験(正誤選択、90分、50問)、合格目安は60点です。 テキスト持込可	筆記試験(3択、120分、50問)、合格目安は70点です。 テキスト持込可	一次試験:筆記試験(4択90分)、及び記述試験(指定テーマ)合格の目安は合計80点以上で面接試験(二次)へ進みます。 *テキスト持込不可 二次試験:面接による考課
実施時期とサイクル	隔年実施。2020年2月に研修会、3月に試験の予定です。 次回は2022年の予定。	隔年実施。2021年2月に研修会、3月に試験の予定です。	3年毎の実施。2019年11月にWeb通信講座視聴開始、2020年3月に一次試験、6月に二次試験の予定です。
費用等 (一般:消費税込)	研修会受講料: 44,000円 試験受験料: 16,500円	研修会受講料: 66,000円 試験受験料: 22,000円	研修会受講料: 79,200円 筆記試験受験料: 22,000円 面接試験受験料: 22,000円



料金は 2019.8.1 現在です

一流講師陣による充実した講座

日本を代表する芝草管理、農学・植物学の専門家による最新の知識を学ぶことができます。

また、当機構1級資格者をはじめとする芝生管理の現場に精通する講師による実践的な技術の知識も学べます。



芝草管理技術者 研修会講師（1～3級）

■名誉顧問 熊澤喜久雄 東京大学名誉教授

竹内 安智 宇都宮大学名誉教授、
元日本芝草学会長

■講師

有馬 泰絢 東京農工大学名誉教授（元副学長）

伊藤 操子 京都大学名誉教授

廿日出正美 静岡大学名誉教授

柳 久 IPMコンサルタント、
元日本芝草学会副会長

佐藤 節郎 前(独法)農研機構畜産草地研究所

藤崎健一郎 日本大学生物資源科学部、
日本芝草学会副会長

西谷 和博 芝草管理技術者1級

牛木雄一郎 芝草管理技術者1級

矢口 重治 中部リケン株式会社

林 重人 芝草管理技術者1級

林田 和子 (株)アールケーシー・アソシエイツ

佐藤 豪 日本ゴルフ場設計者協会副理事長

山口 生史 明治大学教授

池村 嘉晃 静岡県芝生研究所

木村 正一 東洋グリーン(株)

山内 優 (一社)エコストージ協会

別所 栄吾 株式会社BCL

(順不同)

芝生の主な支援制度、補助事業、推進事業

個別のお問合せにはお答えいたしかねますのでご了承ください。

◆スポーツ振興くじ (toto)

・地域スポーツ施設整備助成 グランド芝生化事業

◆JFAグリーンプロジェクト

・ポット苗方式・芝生化プロジェクト事業

・JFAサッカー施設整備助成事業

◆(公財)高原環境財団

・緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業

◆文部科学省 大臣官房 文教施設企画部 施設助成課

・環境を考慮した学校施設（エコスクール）の
整備推進に関するパイロット・モデル事業の支援

◆国土交通省 都市局

・社会資本整備総合交付金（防災緑地緊急整備事業）
・緑地環境整備総合支援事業
・国家的事業関連公園の整備
・大規模公園の整備
・総合補助事業

◆UR都市機構

・防災公園街区整備事業

◆自治体の校庭芝生化（例：東京都）

・緑の学び舎づくり事業補助金
・公立学校運動場芝生化維持管理経費補助金、
専門家派遣

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本芝草研究開発機構
<http://www.shibakusa-nd.or.jp>

〒103-0004

東京都中央区東日本橋1-1-5 ヒューリック東日本橋ビル9F

TEL. 03-5823-4893 FAX. 03-5823-4894